

### 今号の主な記事

- ◇新しい議長と副議長が選出……2面
- ◇長寿医療制度(後期高齢者医療制度)のお知らせ……4面
- ◇ケーキのデザイン募集……6面
- ◇夏のイベントカレンダー……8面



市民の皆さんから寄贈を受けた戦時中の資料や写真パネルなどを展示している「平和資料館」。5つのコーナーに分けて解説しています



本市は昭和58年12月10日に平和非核都市を宣言しました



「平和灯ろう流し」。平和へのメッセージを描いた灯ろうを作って参加しませんか



戦争や原爆被害の悲惨さを伝える「原爆展」

## 原爆展、平和灯ろう流しなど 「平和への願い」次世代へ

市民の皆さんの平和への願いを次世代に引き継いでいくため、原水爆禁止西宮市協議会、市などは平和啓発事業を行っています。原爆を体験された方の被爆体験講話や被爆現物資料と写真パネルを展示する「原爆展」をはじめ、被爆ピアノコンサートと映画会を開催する「西宮親子劇場」、世界平和を願う「平和灯ろう流し」などを通じて平和の大切さ、命の尊さをこれからも伝え続けていきます。

問合せは原水爆禁止西宮市協議会(0798・35・3473  
:秘書・国際課内)へ。

### 「原爆展」の開催

7月22日から27日まで、ギャラリーフレンテと西宮市国際交流協会展示コーナー(いずれもフレンテ西宮4階)で「原爆展」を開催します。

時間は午前10時(22日は10時半)から午後6時(27日は正午)まで。入場無料。主な内容は次のとおりです。

#### 被爆資料・写真パネル

広島平和記念資料館が所蔵している被爆現物資料20点と平和の絵のポスター、写真パネルを展示します。

#### 第五福竜丸の被爆資料

マグロ漁船・第五福竜丸は、昭和29年にアメリカがビキニ環礁で行った水爆実験の際に被爆しました。

当時の様子を記録した写真パネルや乗組員あてに西宮市民が書いた励ましの手紙などを第五



JR西宮駅前南広場にある平和モニュメント「平和の交響」

#### 折り鶴コーナー

平和への祈りを込めた鶴を折りませんか。折り鶴は後日、広島平和記念公園の「原爆の子の像」にさげます。

#### 被爆体験者の講話

7月25日の午前11時半、午後2時半から西宮市大学交流センターで被爆者の方が体験談を話します。

#### 西宮親子劇場

平和の大切さをテーマにしたコンサートや映画会を開催します。問合せは西宮親子劇場(0798・34・2341)へ。

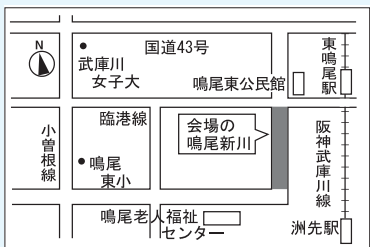
#### 「7月22日」

午前11時、午後2時からフレンテホールで、広島で被爆したピアノを使用するコンサート。



#### 平和非核都市マーク

本市は、昭和58年12月に「平和非核都市宣言」を行いました。このシンボルマークは、地球をハトで包み恒久平和への願いを表現しています。



### 尊い命・平和の大切さを伝える



知事 山田 知  
西宮市長 山田 知  
64年前に大規模な空襲を受けました。市街地は大きな被害を受け、たくさんの市民の尊い命が犠牲になりました。

以後、戦争を体験された方の平和に対する強い思いが現在の平和活動を支える大きな礎になっています。私たちは歴史を伝えるとともに、この平和への願いを次世代へと引き継いでいくことが責務であると考えております。

今年も本市では「原爆展」をはじめさ

#### 市長からのメッセージ

さまざまな平和事業を通じて戦争の恐ろしさや平和の大切さを伝えていきます。世界の現状に目を向けますと、核を含めて軍拡を進めている国がある一方、4月にはアメリカのオバマ大統領がチェコのプラハにおいて、核兵器のない世界の平和と安全を追求する決意などについて演説をされました。多くの課題はありますが、前向きに核兵器廃絶への目標を掲げられたことは大きな一歩であると思います。

皆さんもぜひ、平和の大切さについて今一度考える機会として、平和事業に参加していただきたいと思います。

#### 平和灯ろう流し

原水爆禁止西宮市協議会、西宮市原爆被害者の会などは、原爆犠牲者への追悼と世界平和を願う「平和灯ろう流し」を8月1日午後7時から鳴尾新川で行います。小雨決行。

※当日、午後6時から鳴尾東公民館で被爆体験講話を開催。入場無料。定員40人。当日先着順。

入場料1000円。3歳以下無料。当日500円増。  
《7月25日》  
午前10時半、午後1時半から西宮市大学交流センターで、映画「ちいちゃんのかげおくり」「おかあちゃんごめんね」「干からびた象と象使いの話」。入場無料。